

掲載しきれないイベントの写真などは糸満市の「フェイスブック」や「Instagram」,「ラインアット」に掲載しています。



グ
イ
ラ
ム
ス
タ



フ
エ
イ
ス
ブ
ッ
ク



ラ
イ
ン

手 第43回親子カババイ大会 作れたこが空を舞う

「第43回親子カババイ大会」が2月9日、平和祈念公園テラス広場で開かれ、市内外から親子連れなど約400人が参加し、個性あふれるたこが空を舞い揚げました。同大会は、たこ揚げ体験を通して親子の絆を深めるとともに、旧暦文化の継承を目的に糸満市商工会青年部が毎年開いている恒例行事です。子どもたちは保護者や友人に手伝ってもらいながら糸を持って走り回りたこ揚げを楽しんだほか、もちつきやプレゼントが当たる抽選会などを行いました。上間ひよりさん(5歳)は「お兄ちゃんたちとたこ揚げができてとても楽しいです。高く揚げるとうれしいです」と笑顔で話しました。



日 糸満市生涯学習フェスティバル2020 ごろの活動成果を披露

「出会い、ふれあい、学びあい」をテーマにした「糸満市生涯学習フェスティバル2020」が2月16日、糸満市農村環境改善センターで開かれ、子ども会や生涯学習支援センターで活動するサークルなどの舞台発表や展示会が行われました。舞台部門では、サークル団体が日ごろの活動成果を発表したほか、令和元年度糸満市社会教育功労表彰式が行われ、6個人、3団体に表彰状が贈呈されました。



社会教育功労表彰式



61 チャイルドシートプレゼント抽選結果 人が当選しました

子育て世帯を応援する取り組みの一環として、沖縄ツーリストから寄贈して頂いたチャイルドシートのプレゼント抽選会が2月4日、市役所で開かれました。1月8日から24日までの間、糸満市在住で子育て中(乳幼児)または出産予定の人を対象に募集。167人の応募の中から61人が当選しました。抽選に当選した片野南海子さんは「とてもうれしいです。保育園の送迎などに使わせていただきます」と笑顔で話しました。

旬の話題をお届け！ とれたて いとれば



万 ジョン万ウォーキング 次郎の足跡をたどる

ジョン万次郎が大度海岸に上陸したことを記念し、大度海岸から豊見城市字翁長までの足跡をたどる「第5回ジョン万次郎宿道探索ウォーキング」と、国際的な芸術の人材を育成する「第2回ジョン万賞」の作品お披露目式が2月2日、大度海岸で開かれました。「第2回ジョン万賞」のお披露目式では、沖縄県立芸術大学3年の伊藤銀さん(22歳)の作品「Onda agitada(落ち着きのない波)」が披露され、表彰状と賞金30万円が贈られました。参加者約100人は9時に大度海岸を出発。万次郎が立ち寄った摩文仁、真壁番所などに足を運び、糸満から豊見城までを結んだ宿道の跡地を見学し、約12キロの道のりを歩きました。

上 第53回沖縄県母子保健大会 原英子さんが大会長表彰受賞！

ちゃたんニライセンターで1月16日に開催された「第53回沖縄県母子保健大会」で沖縄県母子保健大会長表彰を受賞した上原英子さんが1月27日、市役所を訪れ、上原昭市長へ受賞の喜びを報告しました。上原さんは、平成17年から14年間にわたり母子保健推進員として活動し、保健福祉の向上のために市民と行政のパイプ役となって地域の母子保健の推進・向上に取り組んできました。



口 創造アイデアロボットコンテスト九州大会 ポコンで三和中が大賞受賞

技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、ロボットを製作、発表する「第21回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会」が、12月14日・15日に佐賀県で開催され、三和中学校が動画部門で最高賞にあたる「パフォーマンス大賞」を受賞しました。スマホ依存症の解決を目指すプログラミングを組み込んだロボットと、約2分の動画を作成。社会問題に取り組む姿勢などが評価され受賞に至りました。